OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	附表　大阪大学大型計算機センターニュース　第111号（Vol.28　No.4）
Author(s)	
Citation	大阪大学大型計算機センターニュース. 1999, 111, p. 80-87
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/66323
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

附表

「速報」（98.12～99.2） 掲載一覧

No.283（1998.12.4）

1．年末年始の閉館日時、及び計算機サービスについて
2．平成10年度後期利用者講習会の開催について（追加）
3．計算機利用申請（10年度申請、11年度継続申請）について
4．「科学研究費補助金」及び「産学連携等研究費」での利用期限について
5．SASシステムの実行方法について
6．FORTRAN90/SXコンパイラのバグについて
7．1月1日から本学の電話番号が変わります

No.284（1999.1.8）

1．平成10年度後期利用者講習会の開催について（再掲載）
2．利用者講習会受講に伴う旅費の支給について（再掲載）
3．計算機利用申請（10年度申請、11年度継続申請）について（再掲載）
4．「科学研究費補助金」及び「産学連携等研究費」での利用期限について（再掲載）
5．APPLYコマンドによる他センターへの申請について
6．1月1日から本学の電話番号が変わりました（再掲載）
7．第20回研究開発連合発表講演会、大阪大学で開かれる

No.285（1999.2.9）

1．平成11年度定額制試行のモニターを募集します
2．利用負担金の一部改正について
3．平成11年度利用相談員の募集について
4．「大阪大学大型計算機センターデータベース指導員内規」の制定について
5．「オンライン・データベース利用ガイド（第18版）」の発行及び利用案内について
6．計算機利用申請（10年度申請、11年度継続申請）について（再掲載）
7．「科学研究費補助金」及び「産学連携等研究費」での利用期限について（再掲載）
8．APPLYコマンドによる他センターへの申請について（再掲載）

WWWサーバー覧

この欄には、大型計算機利用大阪地区（第６地区）〔大阪府、和歌山県、奈良県、兵庫県、岡山県、香川県、愛媛県、高知県、徳島県〕の大学等のうち、WWWサーバを公開している機関を掲載しています。
上記地区に所在し本センターを利用している機関で、WWWサーバを公開される場合は、この欄に掲載します。
共同利用掛（電話 06-6879-8808 ／ E-mail kyoudou@center.osaka-u.ac.jp）へご連絡ください。

（大阪府）	大阪大学	http://www.osaka-u.ac.jp/
	大阪医科大学	http://www.osaka-med.ac.jp/
	大阪学院大学	http://www.osaka-gu.ac.jp/
	大阪教育大学	http://www.osaka-kyoiku.ac.jp/
	大阪歯科大学	http://www.osaka-dent.ac.jp/
	大阪商業大学	http://www.daishodai.ac.jp/
	大阪電気通信大学	http://www.osakac.ac.jp/
	大阪府立大学	http://www.osakafu-u.ac.jp/
	追手門学院大学	http://www.otemon.ac.jp/
	関西大学	http://www.kansai-u.ac.jp/
	大阪経済大学	http://www.osaka-ue.ac.jp/
	大阪女子大学	http://www.osaka-wu.ac.jp/
	大阪市立大学	http://www.osaka-cu.ac.jp/
	国立民族学博物館	http://www.minpaku.ac.jp/
	国立大阪病院	http://www.onh.go.jp/
	摂南大学	http://www.setsunan.ac.jp/
	桃山学院大学	http://www.andrew.ac.jp/
	大阪芸術大学	http://www.osaka-geidai.ac.jp/
（和歌山県）	和歌山大学	http://fumi.eco.wakayama-u.ac.jp/
（奈良県）	帝塚山大学	http://www.tezukayama-u.ac.jp/
	奈良大学	http://www.nara-u.ac.jp/
	奈良教育大学	http://www.nara-edu.ac.jp/
	奈良先端科学技術大学院大学	http://www.aist-nara.ac.jp/
（兵庫県）	大手前女子学園	http://www.otemae.ac.jp/
	関西女学院短期大学	http://www.kj-c.ac.jp/
	関西学院大学	http://www.kwansei.ac.jp/
	甲南大学	http://www.konan-u.ac.jp/
	神戸大学	http://www.kobe-u.ac.jp/
	神戸学院大学	http://www.kobegakuin.ac.jp/
	神戸商船大学	http://www.kshosen.ac.jp/
	産業技術短期大学	http://www.sangitan.ac.jp/
	園田学園女子大学	http://www.sonoda-u.ac.jp/
（岡山県）		
（香川県）	高松大学	http://www.takamatsu-u.ac.jp/
（愛媛県）		
（高知県）		
（徳島県）	徳島大学	http://www.tokushima-u.ac.jp/
	四国大学	http://www.shikoku-u.ac.jp/

〔訂正とお詫び〕前号（1998.11第110号）で、摂南大学のアドレスが間違っていました。訂正してお詫びします。

ジョブクラスと制限値

ジョブクラス		演算時間	主記憶	ＣＰＵ数	一時ファイル	換算係数
スーパーコンピュータ SX-4	会話型	１時間	１ＧＢ	1	－	1
	ｐ４	４０時間	２ＧＢ	4	４ＧＢ	1
	ｐ８	４０時間	２ＧＢ	8	４ＧＢ	１．５
	ｐ１６	８０時間	４ＧＢ	１６	８ＧＢ	２．５
	ｐ３２ｍ	申請	3.8GB×２	１６×２	申請	4
	ｐ６４	申請	７ＧＢ×２	３２×２	申請	6

（注）１．演算時間は全ＣＰＵ時間の合計で制限されます。
２．利用可能主記憶領域はＯＳ使用領域を含んでいるため、目安とお考え下さい。
３．ｐ４～ｐ６４の各クラスは並列処理です。資源を有効利用するためにも適切なクラスにジョブを投入して下さい。
４．ｐ３２ｍ、ｐ６４の利用は申請が必要です。詳細は、システム管理掛にお問い合わせ下さい。

ＩＰネットワークのドメイン名

機種総称名	システム名	ドメイン名
スーパーコンピュータ	ＳＸ－４	sx4.center.osaka-u.ac.jp
ワークステーション群	ＵＰ4800 Ａｌｐｈａ Indigo2	up02.center.osaka-u.ac.jp alpha01.center.osaka-u.ac.jp indigo01.center.osaka-u.ac.jp indigod01.center.osaka-u.ac.jp (注1)
画像処理サーバ	Ｏｎｙｘ２	onyx02. center.osaka-u.ac.jp
演算サーバ	Ｅｘｅｍｐｌａｒ (ﾉｰﾄﾞ 1～３)	――――――――― (注2)
画像処理ワークステーション	Visualize	vis01. center.osaka-u.ac.jp から vis10. center.osaka-u.ac.jp
豊中ﾃﾞｰﾀｽﾃｰｼｮﾝ用画像処理ワークステーション	Visualize	visd01. center.osaka-u.ac.jp visd02. center.osaka-u.ac.jp
インターネットサービス （別途、申請が必要）	ＰＯＰサーバ ＮＮＴＰサーバ	pop-server.center.osaka-u.ac.jp news-server.center.osaka-u.ac.jp

（注１） indigod01は、豊中地区データステーションに設置。
（注２） 演算サーバは、画像処理ワークステーションからLSFにより利用可能。

電子メールのアドレス

アドレス	メールの内容
questions@center.osaka-u.ac.jp (注)	センターの利用方法・使用方法に関する質問
admin@center.osaka-u.ac.jp	センターの運用に関する意見・要望など
kyoudou@center.osaka-u.ac.jp	センターの利用申請・登録に関する質問 利用者旅費の問い合わせ、講習会の受付
system@center.osaka-u.ac.jp	ＳＸの特殊ジョブ(p32m、p64クラス)の利用届 演算サーバの特殊ジョブ(hp_p16、spp_p16)の利用届
kiji@center.osaka-u.ac.jp	速報・センターニュースに関する意見・感想など

（注）questionsへの質問メールは、全てWWWで自動的に公開利用されますのでご了承ください。

演算サーバ HP Exemplar V2200/N のノード構成とＬＳＦキュー種別

Exemplar は 3 ノードから構成されており、総 CPU 数は 48、総主記憶容量は 36GB です。表 1 に Exemplar のノード構成を示します。

表 1: Exemplar のノード構成

HOST	CPU	MMU	OS	利用形態
ex01	PA8200×16	4GB	SPP-UX5.3	並列化大規模市販アプリケーション（バッチ）
ex02	PA8200×16	16GB	HP-UX11.0	市販アプリケーション（インタラクティブバッチ）および
ex03	PA8200×16	16GB	HP-UX11.0	ハウスコード（バッチおよびインタラクティブバッチ）

なお、平成 11 年度には OS が HP-UX に一本化され、全ノードを統合して運用する予定です。

LSF (Load Sharing Facility)キュー種別

表 2: LSF キュー種別

キュー名	UJOB_LIMIT	CPU_LIMIT	SWAP_LIMIT	利用形態
interactive	8	1時間	1GB	ex02,03上のインタラクティブバッチ
hp_p2	2	8時間	2GB	ex02,03上の小規模バッチ
hp_p4	4	40時間	4GB	ex02,03上の中規模バッチ
hp_p8	8	80時間	8GB	ex02,03上の大規模バッチ
hp_p16	16	申請	16GB	ex02,03上の申請キュー
spp_p2	2	8時間	512MB	ex01上の小規模バッチ
spp_p4	4	40時間	1GB	ex01上の中規模バッチ
spp_p8	8	80時間	2GB	ex01上の大規模バッチ
spp_p16	16	申請	4GB	ex01上の申請キュー

[注意事項]

(1) UJOB_LIMIT は利用者単位のジョブスロット数を表し、インタラクティブバッチの場合は同一利用者のログイン数、バッチの場合には各キューにおけるジョブの並列度の制限値を表します。

(2) CPU_LIMIT は全 CPU 時間の合計で制限されます。

(3) SWAP_LIMIT はプログラムの仮想メモリ使用量の制限値を表します。

(4) hp_p16、spp_p16 は 1 ノードの全 CPU を利用するため、事前に申請が必要です。詳細はシステム管理掛にお問い合わせください。

(5) Exemplar の直接的なインタラクティブ利用はできません。ただし、一旦画像処理端末にログインし、Exemplar のインタラクティブバッチキューを通せば LSF の管理下においてインタラクティブに利用することができます。

(6) LSF では子プロセスを fork して wait せずに終了するジョブを管理することができません。このため、インタラクティブバッチのシェルを終了する際にはそのシェルのプロセスと同じプロセスグループ ID を持つプロセスを強制終了します。例えば、インタラクティブバッチでバックグラウンドプロセスを動かしていてシェルを exit した場合、そのバックグラウンドプロセスは全て強制終了されます。

交換回線用電話番号一覧

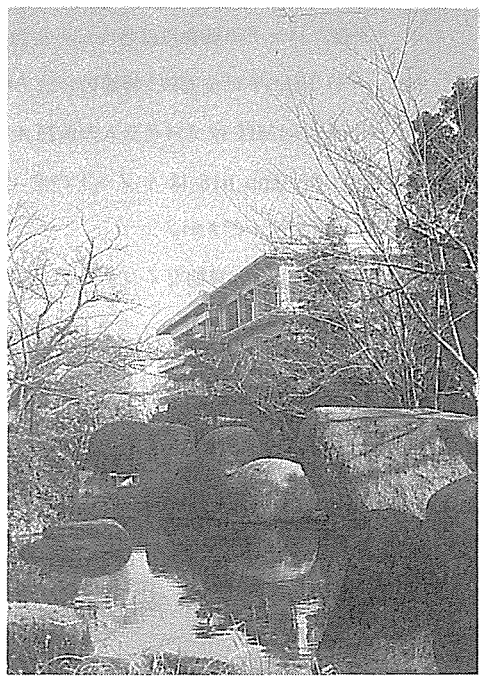
接続システム	通信速度(BPS)	通信規格	エラーフリー	公衆回線	内　線
ﾀｰﾐﾅﾙｻｰﾊﾞ SX-4 ﾜｰｸｽﾃｰｼｮﾝ	1200～ 9600	V.22, V.29 V.22bis	MNP6	06-6879-8982	9409
PPP接続用 *	～33600 ISDN			06-6879-8983 06-6816-2025	―

*　PPP接続は別途「インターネットサービス利用申請」が必要です。

接続する場合の設定値

ＰＰＰ接続

PAP(ﾛｸﾞｲﾝｽｸﾘﾌﾟﾄ等は不要）,ﾌﾛｰ制御：RTS/CTS, IPｱﾄﾞﾚｽ：ｻｰﾊﾞｰから取得
DNSのｱﾄﾞﾚｽ：(133.1.119.1) (133.1.181.1) (133.1.192.4)
ﾄﾞﾒｲﾝ：center.osaka-u.ac.jp



浪高庭園と附属図書館

利用経費の負担額一覧

（1999年4月1日 現在）

区分		負担額
基本負担額		１年につき２，０００円（１会計年度内の最初の登録時）
演算負担額	バッチ処理	計算依頼１件ごとのＣＰＵタイムにつき スーパーコンピュータ使用の場合 ３００秒までの１秒につき２円 ３００秒を超え　９００秒までの１秒につき１円 ９００秒を超える１秒につき０．４円 ワークステーション使用の場合 ＣＰＵタイム１秒につき０．０８円
	TSS(会話型)処理	スーパーコンピュータ使用の場合 ＣＰＵタイム１秒につき２円 ワークステーション使用の場合 ＣＰＵタイム１秒につき０．０８円
出力負担額	プリンタ	プリンタ用紙１頁につき４円
	乾式カラープリンタ	紙、ＯＨＰシート１頁につき１００円
	湿式カラープリンタ	紙、ＯＨＰシート１頁につき２００円
ディスク・ファイル使用負担額		スーパーコンピュータ使用の場合、１単位１日につき０．２円 ファイルサーバ使用の場合、１単位１日につき０．１円
ＢＩＯＳＩＳ使用負担額		１年（１会計年度）につき５，０００円
その他		ＦＡＸサービス 市内（０６発信）：１分につき１０円 市外（０６発信以外）：１分につき６０円 ＰＯＰ（電子メールサーバー）、ＮＮＴＰ（電子ニュース配送） ＰＰＰ（ダイヤルアップＩＰ接続）サービス １月につき１，０００円
各区分共通負担額		前記区分に従い算出した利用負担金額を月ごとに集計した合計額に１００分の５を乗じて得た額

備考

1　負担額に関する計測は、システム内蔵の方式によるものとし、端数が出た場合は、切り上げる。

2　各負担金額に１円未満の端数が生じたときは、各負担額ごとに、これを１円に切り上げる。

3　複数ＣＰＵを使用した場合の演算負担額におけるＣＰＵタイムの算出方法は、別に定める。

4　ファイル使用負担額における１単位は、スーパーコンピュータは２００キロバイト、ファイルサーバは２５０キロバイトの情報量を表すものとする。

5　ファイルサーバ使用時のファイル使用量２５０キロバイトまでは、負担金を免除する。

6　登録番号ごとに各負担金額（共通負担経費を除く）を集計した１月の合計額が１００円未満の場合は１００円に切り上げ、これに共通負担経費を加算して負担経費の総額を１０５円とする。

7　別に定める試用制度による利用を認められた者は、登録日から２週間以内で、各負担金額（基本負担額を除く。）の合計額が１，０００円に達するまで利用できるものとする。この場合において、負担金は免除する。

附　則

この改正は、平成１１年４月１日から施行する。

総　目　次

（平成10年度 Vol. 2 8　No. 1 ～No. 4）

巻 頭 言

センター長就任にあたって ---------- 白川　功　No. 1　P1
センター長退任にあたって ---------- 宮原秀夫　No. 1　P2
メガトレンド ---------- 菊野　亨　No. 2　P1
さらば、「大型計算機センター」 ---------- 下條真司　No. 3
ソリューション提案型センターへの期待 ---------- 村上孝三　No. 4　P1

特　　集

● 1 **大型計算機センターご利用あんない** ---------- No. 1　P3
・大阪大学大型計算機センターの運用について ---------- No. 1　P5
・大阪大学大型計算機センターの利用について ---------- No. 1 P23
2 **前期利用者講習会の概要** ---------- No. 1 P33
3 **スーパーコンピュータ SX-4 利用報告** ---------- No. 1 P59
齋藤賢一・西松毅・平井國友・宇都宮裕/齋藤好弘・中谷敬子・押鐘寧・
日置慎治・高木達也・中野元裕・金島岳・島田尚一/稲垣耕司

● **スーパーコンピュタシンポジウム** ---------- No. 2　P3
・ハイパフォーマンスコンピューティングの動向　島崎眞昭
・スーパーコンピュータ「SX-4シリーズ」の開発思想と概要　渡辺　貞
・高並列スーパーコンピュータVPPの開発思想　高村守幸
・高次元ダイナミクス　-相空間における運動の強度-　新上和正
・計算機シミュレーションの並列処理　西原功修・坂上仁志・新宮哲・川口正仁
・AMOSSによる固体表面反応素過程の解析　遠藤勝義

● **大口ユーザ　--わたしはこう利用している ---** ---------- No. 3　P1
・画像処理システムの利用例（リニア編集）　ベータカムからS-VHSへのダビング
福田優子・岡本匡代
・エキソ電子放射メカニズム解明のための理論的アプローチ
森田雅史・塩田忠・田川雅人・梅野正隆
・境界要素法による３次元ラプラスの式の数値解法について　白倉洋亮・内藤林

● 1 **平成10年度「速報」の主な記事** ---------- No. 4　P3
2 **大口ユーザ　--わたしはこう利用している（続）--** No. 4 P19
超大型計算機SX4を用いた素粒子・核物理学の最近の研究
格子量子色力学によるクォーク閉じ込めの研究　菅沼秀夫
反対称化分子動力学による核反応計算　小野　章

記　　事

UNIX版SPSSの利用法　SPSSを利用する人のためのSPSSでの成功・失敗実例集 -------- 伊海 公子　No. 3 P17
「衝撃解析とその可視化に関するシンポジウム」の報告 ---------- 橘 英三郎　No. 4 P22

センターだより

新汎用機のアプリケーションの紹介 ---------- No. 1 P183
・動的陽解法構造解析ソフトウェア「PAM-CRASH」
平成10年度プログラム指導員 ---------- No. 1 P193/No. 2 P63
平成10年度データベース指導員 ---------- No. 1 P196/No. 2 P65
大型計算機利用に伴う利用者旅費について ---------- No. 1 P199/No. 2 P68
図書資料室の利用について ---------- No. 1 P197

SX-4 ユーザーズメーリングリストについて ---------- No.1 P87/No.2 P70
ＡＣＯＳ－６利用者のためのＵＮＩＸ入門 ---------- No.3 P40
総合プログラム開発環境PSUITE概要 ---------- No.4 P24
PSUITEを簡単に御利用いただくために ---------- No.4 P34

相談員だより

利用相談員の自己紹介 ---------- No.1 P201/No.3 P23
平成10年度前期プログラム相談室担当表 ---------- No.1 P210
平成10年度後期プログラム相談室担当表 ---------- No.2 P59/No.3 P24

報　告

大阪大学大型計算機センター日誌 ---------- No.1 P214/No.2 P77/No.3 P30/No.4 P74
平成９年度大型計算機稼働状況 ---------- No.1 P215
平成９年度ライブラリ・プログラム研究開発計画成果報告 ---------- 高木達也 No.2 P65
スーパーコンピュータ SX-4 利用報告（追加） ---------- 竹澤智樹 No.3 P28
〃 （追加） ---------- 西野友年・奥西巧一 No.4 P39
平成10年度利用者講習会アンケート集計結果 ---------- No.4 P50

募　集

平成10年度研究開発計画の公募について ---------- No.1 P224/No.2 P72
平成10年度ライブラリ・プログラム開発申請課題一覧 ---------- No.1 P225/No.2 P73
平成10年度データベース開発申請課題一覧 ---------- No.1 P225/No.2 P73
ＳＸ－４モニターの募集について ---------- No.1 P226/No.2 P74
平成11年度定額制試行のモニター募集 ---------- No.4 P75

附　表

「速報」掲載一覧 ---------- No.1 P228/No.2 P78/No.3 P31/No.4 P80
マニュアル一覧（SX-4.EWS4800） ---------- No.1 P229/No.3 P32
６地区のＷＷＷサーバ一覧 ---------- No.1 P235/No.2 P79/No.3 P38/No.4 P81
ジョブクラスと制限値、ＩＰネットワークのドメイン名・ＩＰアドレス、電子メールのアドレス
---------- No.1 P236/No.2 P80/No.3 P39/No.4 P82
演算サーバ HP Exemplar V2200/N のノード構成とLSFキュー種別
---------- No.1 P237/No.2 P81/No.3 P40/No.4 P83
交換回線用電話番号一覧 ---------- No.1 p238/No.2 P82/No.3 P41/No.4 P84
利用経費の負担額一覧 ---------- No.4 P85
総目次 ---------- No.4 P86

記事の募集について ---------- No.1 P239/No.2 P83/No.3 P42/No.4 P88

〔表表紙裏〕センター利用案内 ---------- No.1 ～No.4
表紙絵の説明（9.18シンポジウム） ---------- No.3
表紙絵の説明 ---------- No.4